



男 体

第65号
平成22年9月1日発行

第15回日本ジャンボリー特集号



2010年8月1日～9日までの8泊9日間 栃木県連盟の派遣隊スカウトと指導者と本部要員の指導者が静岡県朝霧高原で開催された第15回日本ジャンボリーに参加しました。

男体第65号では、ジャンボリー特集号として活動の写真を掲載しました。（15NJ特集号の男体では各活動日順に掲載しています。）



15NJ特集号 目 次	
第1日目～第9日目	2～10
感想（保護者/スカウト）	11～12
TTF	13
見学隊	14
番外編	15
日本ジャンボリー特集号なので事務局の動きは 未掲載となります。	



第 1 日 目 8月1日 (日)

朝各集合場所から出発したバスは羽生で集結。

その後、朝霧高

原までゆっくり

としたバス旅行

Page 2

でした。





第 2 日 目 8月2日 (月)

第2日目 朝は曇り
開会式が始まる頃には雨・・・
まさか・・・あの道がたんぼのようになるとは
想像していたのは・・・指導者たちだけだったかもしれない・・・





第 3 日 目 8月3日 (火)

プログラム関係です。
派遣隊や班によって異なるプログラム
へ・・・
各隊の野営状況もどんどん改善され





第 4 日 目 8月4日 (水)

野営生活 &
プログラムです





第 5 日 目 8月5日 (木)

ジャンボリー大集会
栃木県連は群馬と一緒に
選抜メンバーが八木節を
踊りました。





第 6 日 目 8月6日 (金)

サイトがメインです。外国スカウトの訪問もありました。
さすが6日目（天気もありますが）余裕です・・・。





第 7 日 目
8月7日 (土)





第 8 日 目 8月8日 (日)

撤収準備・・・という撤収の準備作業です。撤収開始のような・・・





第 9 日 目 8月9日 (月)

残すのは感謝の心のみ・・・

最後の最後で雨・・・テント撤収後の雨・・・良い経験でした。





感想コーナー

この度は息子が大変にお世話になりました。
私も7日に会場に入り見学をしましたが 規模の大きさと人の多さに ただただビックリするだけでした
すれ違う子供達の顔が輝いて見え 参加させて頂き良かなあー
と思いながら地元へ帰って来ました
昨日 迎えに行った時も黒く日焼けをして友達に囲まれ 笑顔でいる息子を見てジーンときてしまいました
お声をかけて御礼を…と書いていたのですが 子供達のパワーが凄くて近寄れずに そのまま帰ってしまいました 大変失礼しました。息子は……疲れています元気しております 明日から団のキャンプが始まりますので 準備を始めています
長期に渡りご指導を頂き有難うございました またこの先お世話になることがあると思いますが どうぞよろしくお願い致します。
有難うございました。 栃木第4派遣隊 保護者

『15NJジャンボリーを終えて』

9日間という長くも短い期間、我が子と離れるなんて生まれて来てから一度もありませんでした。
行く前から、「俺は行きたくない。もう帰る。見学に来たら一緒に帰るから!」と嘆きっぱなし…。
不安だらけの幕開けで、一生懸命活動しているスカウトには申し訳ないレベルです。
でも振り返るとあつという間…。
無事終了して、お迎えに行った時には、楽しんできた様子も分かり、他の子に混ざって妙に大人っぽく、またたくましい感じに見えました。
この夏の経験は何事にも代えがたいものです。
私達親に残った物は洗濯物の大きな山。
そして今回子ども達の心に残るのは、富士山という…山ですよね。
栃木第4隊 保護者

日本ジャンボリー、お世話になりました。
彼は自分から参加を希望しておきながら、初日から泣いて電話をしてきました。「無理だ、辛い」と……。立て続けにくる電話にメール。はじめは優しく励ましていたものの、3日めを過ぎるとさすがに「甘えてるな」と思え「泣いても笑っても1日、同じ1日なら笑って過ごせ!」と叱って電話を切りました。それから、メールが一本。「最後まで頑張るから心配しないで」
迎えに行ったとき、陽に焼けてニコニコしながら楽しかった思い出をたくさん話してくれました。
ベンチャーのお兄さん達が笑わせてくれたこと、芯のあるご飯は不味かった事……。
2013年のジャンボリーには参加するのかわかっていたところ「行くよ、その頃はベンチャーだけどね」と、当たり前のように答えてくれました。山口での彼は泣き虫のボーイ隊を見つけて、笑わせてくれると思います。
本当にありがとうございました。 栃木第〇隊 保護者

お世話になりました。
家の息子は、昨日は以外とげんきで 荷物の片付けをし 塾にいつものように 自転車＝で、出かけていきました。次のジャンボリーにも 弟たちとお父さんとお母さんと 家族5人で参加したいと 張り切っています。 栃木第4隊 保護者

15NJでは大変お世話になりました。
家にいたら出来ない色々な経験が出来た事と思います。
この経験を活かして成長する事を楽しみにしています。
栃木第4隊 保護者

ジャンボリーでは息子がお世話になりありがとうございました！
思春期真っ只中の息子は何をするのも めんどくせー かったるい と家では時折家族に理屈を並べ お年頃とわかっていても 少し困っていました。ジャンボリー参加も 正直本人が心から望んだわけではなく 楽しいからいってらっしゃいと送り出しました。毎日送られてくるメールに安心したり 我が子の姿を探したり… 親にとってもわくわくドキドキの9日間でした。帰ってきたスカウト達は みんな一体感があり いい表情をしていました。息子も 穏やかな満足そうな顔でした。ジャンボリーのことは、あまり多くを語りませんが、充実していたことは息子の様子から見てとれます。家では、以前の角がとれ 素直な言動が目立ちます。何か思いを感じる事があったのでしょうか。これが いつまで続くかはわかりませんが、ジャンボリーでの貴重な体験は息子の一生の宝物になることでしょう。年長から始めたボーイスカウトも一人減り二人減り… なかまが辞めていきました。でも始めたことは最後まで 中3のジャンボリーまではと言ひ聞かせ やり通せて良かったと思います。今まで お世話になった指導者の皆さん ジャンボリーのスタッフの皆さんに感謝します。
栃木第4隊 保護者

9日間 NJに参加させて頂きました。子供にとっても私達(親)にとっても長いキャンプでした。
出発の日 身体の細い我が子の背中には20*を楽に越える大きなリュックをしょっている姿を見て、ため息をつくばかりでしたが私の心配をよそに現地より情報がまめに送られてくるではありませんか(便利な世の中です)
すぐにパソコンを開き、ほんのひとこまでありますが安心しながら微笑ましく拝見していました。
活動の中に『水汲み』があったそうですが これにはさすがに身を持って水の大切さを理解したそうです。テレビもゲームもない9日間 なんの苦もなかったそうです(信じられませんが)仲間と共に過ごした9日間 大変な事もあったそうですが 助けあって生きていく事を学んだそうです。きっと私達(親)が思っている以上に言葉ではない大きなものを抱えて帰って来たのだと思います。
人間としての原点であるボーイスカウト活動は何よりの社会勉強です。これから 16回、17回と回を重ねていく事と思いますが時代は変わっても感動する(学ぶ)心は同じです。
最後のフィナーレまでパソコンで見えて 本当に『私も行きたかった』と思いました。
ずっと応援しています。
15NJ最高でした。
ありがとうございました。 栃木第4隊 保護者

大会、お疲れ様でした。
一人っ子で、甘えん坊の子供が…終わってみれば、ちょっとですが逞しくなりました。文句と心配の出発とは大違いの帰りの姿、色々な問題が有り、思い道理にならないことが沢山あったようですが、話がある。ある。と言うことは大変ながら、楽しんだようです。本当に貴重な経験をさせていただき、ありがとうございました。これも、隊長はじめ、多くの方のご指導のおかげです。
ありがとうございました。 栃木第4隊 補義者



感想コーナー

沢山の洗濯物と共に 沢山の土産話を聞いて、昨年秋のゴタゴタした時には、参加は不可能かと諦めて…

全日参加できて 本当に良かったと思いました。

準備の時から、片付け迄と何かと忙しく 気力体力共 本当に大変だったと思いますお疲れ様でした。

かけがえのない思い出になった事でしょうありがとうございました。
栃木第5隊 保護者

「ジャンボリーで経験したこと」

僕がジャンボリーに参加するのは初めてのことで、どんな感じかな?とっていました。

そのジャンボリーで待っていたのは、沢山の人の「喜び」「楽しさ」「盛り上がり」そして「感動」でした。

8泊9日のキャンプ生活では、かつて経験したことのない苦労がありました。

アリーナからFireのサイトまで15kgを超える重さの荷物を背負って歩き、タープの天井から流れるシャワーの中で眠ったり…

そんな中でも、ジャンボリー大集会、開・閉会式では盛り上がり、様々なところでの全く顔も知らないスカウトとの交流、そして仲間と協力してのキャンプ生活。

どれもが一生の思い出となる出来事で、毎日新鮮で貴重な経験をする事ができました。

15NJに行ってもよかったです。

栃木第4隊 ウルフバード班 石川

今回初めてジャンボリーに参加しました。

8泊9日という長期間のキャンプでしたが楽しく行ってくることができました。

初日の雨で地面がドロドロになってしまい、移動が大変でしたが、配給や給水などもみんな協力して行っただけで、いつもでこずってしまう食事の準備もスムーズにできました。サブキャンプでの生活がスムーズにいったおかげで、自由に使える時間が増えて、いろいろな地域の人と交流会などで仲良くなることができ、いろいろなことが知れたのでとても面白かったです。プログラムでは、富士五湖見学や、絞り染め体験など、普段あまりできないようなことをたくさんしました。とても貴重な体験ができて良かったです。

15NJ、本当に最高でした!! 3年後のきらら浜も絶対行きたいです!
栃木第3派遣隊 山根里佳

今回の ジャンボリーは 日数が長くて とても疲れたました。

このような体験は この活動をしてないと出来ない経験なので やって良かったと思いました。

栃木第5派遣隊 安藤 健留

原隊隊長からの感想

君たちに、たった1週間だけ、会っていないだけなのに顔付も話し方も変わり、勇ましくなって帰ってきた。ジャンボリーとは、そんなものであろうか?。たくさんのスカウトとふれあいや喜びがあった分、苦しい事もたくさんあったと思う。これからは、ジャンボリーに参加できたことを誇りと感じて、自分の可能性を探し出して欲しい。8泊9日の野営大会、お疲れさまでした。君たちは、隊長の誇りです。足利1団ボーイ隊長

なんとお礼を言っているのか解らないくらい、本当に感謝しています。

辛い事も有ったでしょう。苦しい時も有ったでしょう。でも子供達はみんながそれぞれに、いい顔で帰って来ました。真っ黒になって一回りも二回りも大きくなって!

家の息子達は、もう山口県さら浜に行きたいと言っています。親バカですが、頼もしく思います。

今回は、何度も近くで見学する機会があり、また子供達の話しからもリーダーの苦労が手にとるように伝わって来ました。本当に本当にお疲れ様でした。

そして本当に本当にありがとうございました。

栃木第5隊 保護者

「ジャンボリーの思い出」

僕は、ジャンボリーに行き行って思い出に残った事が四つあります一つめは、たくさんの友達ができたことです。初日は4人と仲良くなり、そして最終日には、十四人ぐらいの人と仲よくなり、とても楽しい日々を過ごしました。

二つめは、子どもの国での薪割りです。前に何回かやったことがあったので簡単に割ることができました。

とてもたのしかったです。

三つめは、プログラムでの環です。地球環境について勉強になりました。そのあとに水の表面張力での

ゲームなどをやってとてもたのしかったです。

四つめは、閉会式での花火です。最初はよく見えたけれど、途中からは煙でよく見えなくなってしまい、

とても残念でした。ほかにも思い出はたくさんあります。ジャンボリーでは、いろいろなことを学んだ

ことがたくさんあります。とてもたのしく過ごせてケガなく生活できたので良かったです。
栃木第5隊 斉藤 和樹

15NJでは、かけがえのない体験と思い出ができました。

原隊では少人数のキャンプしかやったことがなかったので、40人でのサブキャンプでの生活は最初は不安や期待が入り混じっていました。しかし4日目を超えたころからキャンプ生活にも慣れ、こんな楽しい日々がずっと続けばいいと思っていました。外国人とも英語で話せ、とてもいい経験になりました。

15NJは本当に楽しかったです。ぜひ16NJにも参加します!

栃木2隊フェニックス班 班長 小林啓太(宇都宮13団)

二度目にしてスタッフとしては初参加の今回、一見仕事まみれかと思いましたが、同年代の仲間たちと

それなりにいい思い出ができました。前回と少し立場が変わっても、仲間とボーイスカウトを

楽しむというあのジャンボリー特有の空気は年を経ても色褪せないということを実感できました。長嶋 宏和(奉仕隊RS)

- ・川井 謙太郎 「感動と 思いやりと ジャンボリー」
「雨だけど それでも楽しい ジャンボリー」
- ・川井 康広 「辛かったけど 楽しかった ジャンボリー」
- ・荒川 大智 「ジャンボリー たくさん学んだ 9日間」



感想 指導者編

今回も熱い戦いがはじまった。バスを降りFireサイトまで大きな荷物を背負いひたすら歩く・・・歩く。ヌカルミを慎重に確認しながら、ただ歩く・・・やっとの思いで我が家となるサイトに到着！下見では遠方より見るだけで詳細不明？真近いで見ると意外と広い。栃木5隊に委ねられたサイトは他の隊と比較しても好条件に見えた。

移動の疲れも覚めぬままに全員体制で臨んだ設営、おかげで比較的スムーズにバランスよく収まりが付いた。

朝霧は高原特有の天候であるのか雲が厚い、富士山を目の前にし未だに見る事が出来ずにいた。

一難さってまた一難、サイトの本当の正体分かるのには然程時間は必要無かった。

設営時には気にもしなかったが5隊のサイトは少し小高い場所あった。雨が降ると当然低い方へと雨水は流れる行く付く先には1隊のサイト・・・沼状態になっていた。水が引いても牧草地！ヌカルミが残る

サイト・通路が田んぼ？と思うような有様、長靴の本当の力を知る。「ありがとう長靴！」

5隊の皆に支えられ、栃木の隊に支えられ、スタッフに支えられ、時間が過ぎる

心地よい疲れ、感動、発見・・・現実世界を一瞬忘れてしまう程であった。

あつと言う間に最終日、スカウトの顔を見るとそこには自信・達成感が感じられた。

雨に濡れ、汗にまみれ、泥にまにれても撤営には力が入る、気合が入る・・・

しかし、なにか寂しさがこみ上げる。何かやり残した事があるのか？

そうか！ここで終われでは無い！次回16NJ思いをつなぐ・・・気持ちを立て直す。

「ジャンボリー」そこには、大人おも満足させる神がいる。

さよなら「あさぎり」ありがとう「あさぎり」弥栄「あさぎり」

栃木第5派遣隊 古川和男

栃木県のベンチャースカウト37名で・・・



この夏、朝霧高原にて栃木県のベンチャースカウトが一つになり、チームを創りました!!

とちおとこ とちおとめ

チーム名は、【栃男・栃乙女ファミリー】の頭文字をとって【T.T.F】という名前になりました。メンバー数は現在、37名いますがもっと増えていく予定なので全員で一致団結し活動していきたいと思ひます。

今までになかったこと。私が望んでいたこと、みんなも望んでいたこと、すべての想いが一つになってこのチームが出来ました。「たくさんの仲間と絆を深め、お互いを刺激しあいながら活動し栃木県のSCOUTINGをもっと盛り上げられるチーム」をモットーに活動していきます！そして、他県にも知られるチームになりたいと思ひます。

議長1名、副議長6名計7名がメンバーの仲介役になり旺盛に活動していこうと思うので指導者の方々には温かいまなざしで、困ったときにはサポートして頂きたいと思ひますのでどうかよろしくお願い致します。



議長 今市第2弾VS隊 田野井櫻子

たのいさくらこ



見 学 隊

「15N」見学記

8月7日(土) 真夏の太陽が照りつける中、朝霧高原で開催中の15N Jに見学に行ってきました。

日差しは強くても高原をわたる風は爽やか、雄大な富士山の裾野に立つと心が大きくなった様でした。

参加国旗がはためくアリーナ、買店、各県連テントのあるジャンボリー広場、信仰奨励コーナーなどなど・・・

ジャンボリー広場では、外国のリーダーと写真を撮ったり、ダンスを踊って交流し、信仰奨励コーナーでは、「平和の鐘」を掲げました。



また会場内を歩いている時、海外スカウトに声をかけられワッペン交換をしたりと、ジャンボリーならではの体験を沢山(?)してきました。

通路の片隅で交換用のグッズを広げているスカウト、真っ黒に日焼けした顔で元気に活動してるスカウト達を見ながら、私も半日スカウトになった気分ジャンボリーを楽しんできました。

もちろん 参加隊のリーダーには、「激励の言葉(?)」もかけてきました。

[今回見学隊を企画して下さい、那須7団の方には大変お世話になりました。有難うございました。]

宇都宮18団 鈴木真由美



感想はないですが・・・見学隊



番外編（指導者編）



↑隊長ズ・・・

おい鬼太郎・・・と声とともに集合
隊長間での情報交換や打ち合わせはかなりやりました。
すぐに集結し、結論を出せる隊長ズ・・・
いつも楽しい笑顔がありました。
隊長が笑っている・・・そんな環境に感謝でした。



↑女王蜂ズ。隊長を陰から押さえ（もちろん支援です）て
隊運営をサポートしていました。皆さんがいたからが運営
できたと言っても過言ではありませんでした。
富士を背に笑顔がステキな7匹の蜂です。。笑





編集後記

今回の男体でジャンボリー特集号としました。

第1隊から第5隊各隊からのデジカメ写真+ホームページ掲載の写真で、私のパソコンには総数3600枚以上があります。(事前訓練の300枚を含みます) その中からスカウト中心の写真を厳選して掲載しました。

□カブ隊やビーバー隊の保護者さん

将来自分の息子娘が体験するかもしれない活動だと思って見ていただけると幸いです。

□ジャンボリーへ参加していないスカウトや指導者へ

次は参加できるかもしれません。

次は参加できるように頑張ってください。

【お知らせ】

3600枚の画像をホームページ掲載しようと考えていますが、枚数がありすぎて再検討中です。

現在、8月以降の更新はしておりませんが、男体掲載以外の写真も多く掲載しております。

第15回日本ジャンボリーの栃木県連盟ホームページを公開します。

<http://www.scout-tochigi.jp/15nj>

PCでは見れない！ という方に

第15回日本ジャンボリーの栃木県連盟ホームページ携帯版も公開します。

携帯版HPのURLは <http://www.scout-tochigi.jp/15nj/i/index.cgi>

または・・・右記のQRコードよりアクセスください。



Life Guard Management

■東京海上日動火災 ■東京海上日動あんしん生命 ■富士火災

私達は、栃木県のボーイスカウト
一人ひとりを見守っています。

有限会社 ライフガードマネジメント

代表取締役 上 久 保 隆 一

〒320-0057 宇都宮市中戸祭 1-5-25
TEL 028-650-4329 FAX 028-650-4328

WILD-1

OUTDOOR LIFE STORE
アウトドアライフストア ワイルドワン

営業時間 10:00 ~ 20:00 (火曜不定休)

ワイルドワン 検索

宇都宮駅東店

小山店

西那須野店

ワイルドワンは、
ボーイスカウト栃木県連盟を
応援しています！



宇都宮市元今泉 4-14-8
TEL.028-633-1182 ☎ 51 台

小山市西城南 3-22-5
TEL.0285-27-8400 ☎ 55 台

那須塩原市五軒町 5-41
TEL.0287-37-8811 ☎ 14 台

ボーイスカウト栃木県連盟様ご優待特典
(他の特典との併用不可。一部対象外あり。スカウト登録証をご提示下さい)

こちらの広告を切り取ってお持ち下さい
会計レジにて5%オフいたします！

ホームページもぜひ見てください。

<http://www.scout-tochigi.jp>

日本ボーイスカウト栃木県連盟 機関紙

320-0043

栃木県宇都宮市桜4丁目2番2号

電話 028(621)9800



「男体」は地球環境にやさしい大豆を原料としたインク(SOY INK)を使用しています。

発行責任者 日本ボーイスカウト栃木県連盟理事長 宇賀神伴吉 / 編集責任者 組織委員会委員長 東原 勇二
発行部数 2500部